

〔専門医による講話〕

- 1 テーマ 「スマホ・ネットとの関わり方を学ぼう」
- 2 対 象 5・6 年児童、保護者
- 3 専門医 阿久津 吉男 医師
(山形県立こころの医療センター)
- 4 実施月 11月
- 5 内 容(キーワード)
メディア心と体への影響
よい使い方



評価(あてはまるものに○をつけ、理由を記入)

①健康課題の解決について

- (○)有効だった
()有効でなかった

<その理由>

* 普段、話をうかがう機会のない専門的な立場の医師より、お話をさせていただくことで児童だけではなく保護者も興味深く聞き入っていた。そのため、児童が自分ごととして捉え、これからの健康課題の解決に向かうきっかけとなった。

②保健教育における校内連携について

- (○)有効だった
()有効でなかった

<その理由>

* 指導部だけではなく、学級担任も含めて組織的に取り組むことができた。また今回は、PTAとも連携して取り組むことができ、これからも引き続き連携を進めていきたい。

③校外の関係機関等との連携について(派遣専門医を含む)

- (○)有効だった
()有効でなかった

<その理由>

* 阿久津医師からの講話は今回で4回目にあたる。今年度は、学校の課題でもあるメディアに関して専門的な立場から、子どもたちや保護者に寄り添った内容になっており説得力があった。

〔受講者の感想など〕

- これからゲームやネットに依存しないように注意しながら使っていきたい。
- 深く考える機会がなかったけど、生活にも負担がかかってしまうことや大切なものを失ってしまう危険性があることがわかった。
- やり過ぎないよう時間やルールを決めてやっていきたい。



〔教科やその他の指導との関連性〕

- 学級活動(規則正しい生活習慣づくり)